

＜別添 2＞ 委任状

■ 植物新品種保護法施行規則[別紙第1号書式]

委 任 状

※裏面の作成方法を読んで作成して下さい。（表 側）

受任者 (代理人)	氏 名	生年月日 (外国人は国籍)
	住 所	電話番号
品種の 表示	出願番号	出願日
	審判番号	審判請求日
作物の名称		
品種の名称		
委任者	氏 名	生年月日 (外国人は国籍)
	住 所	電話番号
	代理人との関係	
	委任する事項	

「植物新品種保護法施行規則」第3条第1項により上記の通り委任状を提出いたします。

年 月 日

委任者

(署名 または 印)

山 林 庁 長
国 立 種 子 院 長
国立水産科学院長
品種保護審判委員会委員長

貴下

添付書類	なし	手数料 なし
------	----	-----------

210mm×297mm[白上紙 80g/ m²]

作成方法

1. 文字は黒色を用いハングルで明確に書かなければならない。タイプライトまたはコンピュータで出力するものを原則とする(必要な場合には括弧内に原語を一緒に書くことができる)。
2. 書式中に該当事項がない欄は、書式から削除し、委任者・代理人が2名以上である場合のように必要な場合は該当欄を追加して記入する。
3. “品種の表示”欄には該当手続きに関する品種表示を次の例のように書かなければならない。
[例]出願番号：2013-〇〇〇号. 出願日：2013. 〇〇. 〇〇.
4. “品種の名称”欄には品種保護出願書の“品種の名称”欄と同一の名称を記入する。
5. 委任者の“生年月日(外国人は国籍)”欄には外国人は生年月日の代わりに国籍を記入する。
6. 委任者が法人である場合には“氏名”欄に次の例のように法人の公式名称と代表者の氏名を記入する。
[例]アイオ株式会社
代表理事 洪吉東
7. 委任者の“住所”欄には委任者が自然人である場合には住民登録票上の住所を、委任者が法人である場合には法人の本社住所を次の例のように完全に記入し、住所の後の括弧内に郵便番号を記入する。
[例] 〇〇道 〇〇市(郡) 〇〇洞(面) 〇〇路 〇〇(△△△△△)
※ 市・道の名称は2文字略称を使用可。(ソウル特別市 → ソウル、
忠清北道 → 忠北)
8. 委任者が外国人である場合には外来語表記法により国語で音訳(音のまま表記、意味の表記は不可)した委任者の氏名または名称を記入する。括弧内に委任者の氏名または名称の原語を記入できる。
9. “事件との関係”欄には出願手続きを行う場合には“品種保護出願人”、審判請求手続きを行う場合には“審判請求人”のように事件との関係を記入する。
10. “委任する事項”欄には委任する事項を具体的に記入する。
11. 委任状は原則的に削除・追加など訂正することはできないが、やむを得ず訂正を行う場合には右側余白に訂正した文字数を書き、委任者が署名しなければならない。

＜別添 3＞ 代表者選定申告書

■ 植物新品種保護法施行規則〔別紙第3号書式〕

代 表 者 [] 選 定
[] 解 任 申 告 書

※ 裏面の作成方法を読んで作成して下さい。 (表面)

受付番号	受付日	処理期間 7 日
申告人	氏名	生年月日 (外国人は国籍)
	住所	電話番号
	代理人との関係	
代理人	氏名	生年月日 (外国人は国籍)
	住所	電話番号
品種の 表示	出願番号	出願日
	審判番号	審判請求日

作物の名称

品種の名称

申告内容

「植物新品種保護法」第7条第1項および同法施行規則第4条により上記の通り申告します。

年 月 日
(署名または印)

出願人(代理人)

山 林 庁 長
国 立 種 子 院 長 貴下
国立 水産科学院長
品種保護審判委員会 委員長

添付書類	1. 申告内容を証明する書類1部 2. 代理権を証明する書類 1部(代理人を通じて提出する場合のみ)	手数料 なし
------	---	-----------

210mm×297mm〔白上紙80g/㎡〕

作成方法

1. 表題の申告種類（☐選定、☐解任）のうち、該当欄にチェック（☒）を入れる。
2. “申告内容”欄には、申告種類により申告内容を具体的に記入する。
 - ア. 代表者選定申告を行う場合には、次の例のように“選定した代表者”と記入し、右の欄に選定した代表者の氏名・生年月日および住所を記入する。

[例]

申告内容	選定した代表者	氏名：生年月日 住所：
------	---------	----------------

- イ. 代表者解任申告を行う場合には“解任された代表者”と記入し、右の欄に解任された代表者の姓名・生年月日および住所を記入する。

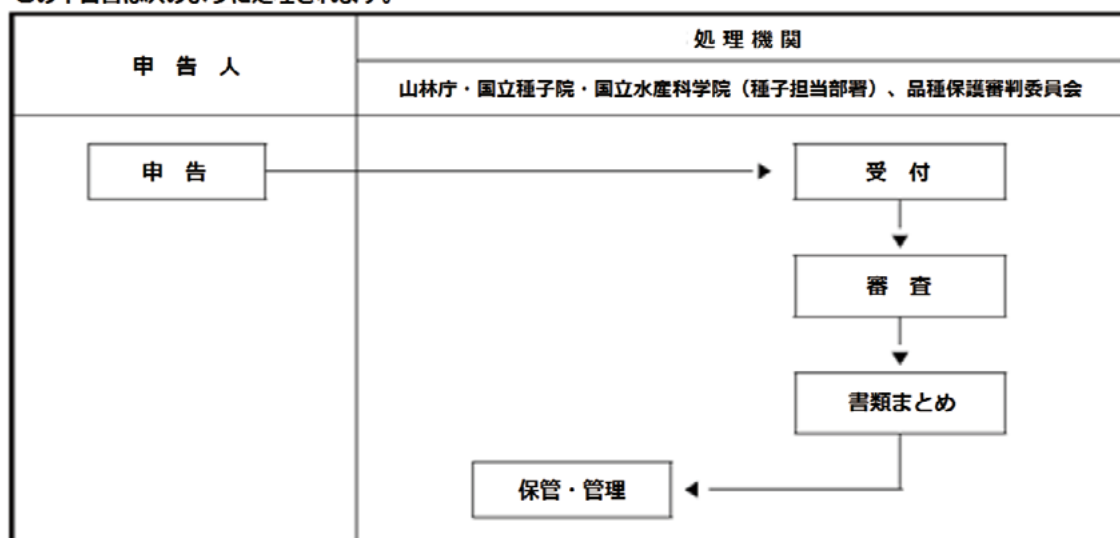
[例]

申告内容	解任された代表者	氏名：生年月日 住所：
------	----------	----------------

3. そのほかの事項は「植物新品種保護法施行規則」別紙第2号書式の作成方法に基づき作成する。

処理手続き

この申告書は次のように処理されます。



<別添 4> 権利持分約定書(例)

権利に対する持分約定書(例)

1. 作物名、品種名

2. 持分約定事項

区分	氏名 (法人名)	英名	生年月日 (事業者番号)	住所	電話番号	持分
代表 育成者						
共同 育成者						

上記品種の品種保護出願における権利に対する持分を上のように約定して代表出願人を上のように選定する。

20 年 月 日

(署名または印)

(署名または印)

<別添 5> 出願権利承継書(例)

品種保護出願権利承継書(例)

☐ 出願品種：作物品種

☐ 上記品種の育成者として属している_____は、品種保護を受けることができる権利一切を条件なしで出願人である_____へ承継(譲渡)いたします。

☐ 権利譲渡者

氏名	生年月日	住所	電話番号	署名 または印

20 年 月 日

貴下